

11.6 WG 8 防護手袋

調査表 ISO/TC 94/SC 13/WG 8

1. 2023年4月～2024年3月 活動概要

1. 国際会議 2.(2)①と②参照
 2. 国内作業部会
 ・投票案件等の必要に応じ、メール審議実施
 3. JIS作成への協力 3.①と②参照

2. 2023年4月～2024年3月 国際標準化活動

(1) 国際規格案回答状況等

① 国際規格案等回答件数

NP*1	WG*2	CD*3	DIS*4	DTR*5	FDIS*6	SR*7	CIB*8	WDRL*9	その他*10
0	0	0	1	0	1	0	3	0	0

*1: New Proposal Balloting, *2: Working Group Consultation, *3: Committee Draft Balloting, *4: Draft International Standard Balloting, *5: Draft Technical Report, *6: Final Draft International Standard Balloting, *7: Systematic Review Balloting, *8: CIB (Committee Internal Balloting), *9: Withdrawal consultation *10: その他 (ISO 投票サイト以外で回答が求められている案件、メールでの問い合わせなど)

② 上記回答件数の内訳

Type	文書番号	規格名称(英文)	回答期日	回答内容
FDIS	ISO/FDIS 13997 (Ed 2)	Protective clothing – Mechanical properties – Determination of resistance to cutting by sharp objects	2023/5/15	Approval with corrections
CIB	ISO/TC94/SC13 N2108	Draft Res 735/2023 – ISO 374-5 proceed to direct publication	2023/6/6	Yes
DIS	ISO/DIS 374-6	Protective gloves against dangerous chemicals and micro-organisms – Part 6: Protective gloves for hairdressers	2023/7/13	Approval with comments
CIB	ISO/TC 94/SC 13 N 2180	Appointment WG 8 Convenor (2024-2023)	2023/12/18	Yes
CIB		Requirement for printed IFU/user instructions	2023/3/27	事務局にて回答提出

(2) 国際会議

① 国際会議開催回数(日本未参加会議、Web 会議を含む)

SC13	WG	PG
1回	5回	0回

② 上記国際会議開催回数の内訳

会議名	開催日	開催地(地名/国) 又は参加形式	出席者数*11
WG 8 meeting	2023/4/4	アンデルレヒト/ベルギー	0
		Microsoft Teams	4名
WG 8 meeting	2023/9/11	長野県上田市/日本	2名
		Zoom	0名
WG 8 meeting	2023/9/15	長野県上田市/日本	8名
		Zoom	0名
SC 13 plenary meeting	2022/9/15	長野県上田市/日本	12名
		Zoom	0名
WG 8 meeting	2023/10/17	ブリュッセル/ベルギー	0名
		Zoom	3名
WG 8 meeting	2023/10/20	Zoom	2名

* 11: 日本から SC13 として参加した人数(SC 13 議長含む)

(3) 国内会議

① 国内会議開催回数

WG
5 回

② 上記国内会議開催回数の内訳

会議名	開催日	開催場所又は参加形式	出席者数 *12
ISO/FDIS 13997 (Ed 2)	2023 年 3~4 月	メール審議のみ	
ISO/TC94/SC13 M2108	2023 年 5 月	メール審議のみ	
ISO/DIS 374-6	2023 年 5~6 月	メール審議のみ	
ISO/TC94/SC13 N2180	2023 年 11 月	メール審議のみ	
Requirement for printed IFU/user instructions	2024 年 3 月	メール審議のみ	

* 12: 委員・関係者・事務局等を含む、会議参加者の総数

3. 2023 年度 JIS 素案作成委員会

① JIS 素案作成委員会等会議開催数

本委員会	分科会
4回	13回

② 上記①の内訳

会議名	開催日	開催場所又は参加形式	出席者数 ^{*13}
JIS T 8119制定原案作成委員会 第4回分科会	2023年4月13日	公益社団法人日本保安用品協会 /Web (Microsoft Teams)	13名
JIS T 8119制定原案作成委員会 第5回分科会	2023年5月10日	公益社団法人日本保安用品協会 /Web (Microsoft Teams)	12名
JIS T 8119制定原案作成委員会 第2回本委員会	2023年5月10日	公益社団法人日本保安用品協会 /Web (Microsoft Teams)	17名
JIS T 8119制定原案作成委員会 第6回分科会	2023年6月12日	公益社団法人日本保安用品協会 /Web (Microsoft Teams)	14名
JIS T 8119制定原案作成委員会 第7回分科会	2023年7月11日	公益社団法人日本保安用品協会 /Web (Microsoft Teams)	12名
JIS T 8119制定原案作成委員会 第8回分科会	2023年8月22日	公益社団法人日本保安用品協会 /Web (Microsoft Teams)	15名
JIS T 8119制定原案作成委員会 第9回分科会	2023年9月21日	公益社団法人日本保安用品協会 /Web (Microsoft Teams)	11名
JIS T 8119制定原案作成委員会 第10回分科会	2023年10月31日	公益社団法人日本保安用品協会 /Web (Microsoft Teams)	15名
JIS T 8119制定原案作成委員会 第3回本委員会	2023年10月31日	公益社団法人日本保安用品協会 /Web (Microsoft Teams)	19名
JIS T 8052改正原案作成委員会 第1回本委員会	2023年5月11日	日本医療機器協会 医科器械会館 /Web (Microsoft Teams)	17名
JIS T 8052改正原案作成委員会 第1回分科会	2023年5月11日	日本医療機器協会 医科器械会館 /Web (Microsoft Teams)	11名
JIS T 8052改正原案作成委員会 第2回分科会	2023年6月14日	日本医療機器協会 医科器械会館 /Web (Microsoft Teams)	10名
JIS T 8052改正原案作成委員会 第3回分科会	2023年7月6日	アゼアス(株)/Web (Microsoft Teams)	11名
JIS T 8052改正原案作成委員会 第4回分科会	2023年8月7日	公益社団法人日本保安用品協会 /Web (Microsoft Teams)	13名

会議名	開催日	開催場所又は参加形式	出席者数 ^{*13}
JIS T 8052改正原案作成委員会 第5回分科会	2023年10月4日	公益社団法人日本保安用品協会 /Web (Microsoft Teams)	9名
JIS T 8052改正原案作成委員会 第2回本委員会	2023年10月4日	公益社団法人日本保安用品協会 /Web (Microsoft Teams)	14名

* 13: 委員・関係者・事務局等を含む、会議参加者の総数

ISO 活動報告②—現在審議中の ISO について—

番号	ISO/FDIS 13997 (Ed 2)	発行年月日： 2023/03/20 投票期日： 2023/05/15
タイトル (英語)	Protective clothing – Mechanical properties – Determination of resistance to cutting by sharp objects	
タイトル (日本語)	防護服 –機械的特性– 鋭利物に対する切創抵抗性試験方法	
規格内容	<p>ナイフ、金属薄板部品、金属切りくず、ガラス、刃のある工具、鋳造物などの鋭利なものを扱う際、切創事故防止のため着用する防護服・防護手袋の切創抵抗性の計測方法を定義</p> <p>規格構成は以下の通り;</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 範囲 2. 引用規格 3. 用語と定義 4. サンプリング <ol style="list-style-type: none"> 4.1 一般要件 4.2 生地及びその他素材 4.3 手袋 4.4 条件 5. 試験方法 <ol style="list-style-type: none"> 5.1 原理 5.2 試験装置 <ol style="list-style-type: none"> 5.2.1 フレーム 5.2.2 加力システム 5.2.3 試験片ホルダー台 5.2.4 試験片ホルダー 5.2.5 固定クランプ 5.2.6 試験用刃物 5.2.7 試験用刃物ホルダー 5.2.8 切創作動装置 5.2.9 切創ストローク長の測定 5.3 校正 <ol style="list-style-type: none"> 5.3.1 さおバランス手順 5.3.2 切創速度調整 5.3.3 刃物校正 5.4 試験手順 <ol style="list-style-type: none"> 5.4.1 試験片の固定 5.4.2 切創ストローク長の計測手順 5.4.3 切創力決定手順 6. 試験レポート <p>Annex A (informative) インターラボラトリー試験データ分析</p> <p>Annex B (normative)</p> <p>Annex C (normative) 校正素材の試験(5.3.3.1 参照)</p> <p>参考文献</p> 	

本規格に反映された我が国提案の内容	過去 3 回の ILT でカケンブレード採用決定済
投票内容	修正コメント付き賛成投票。 図の文言と表示間違い、及び、綴り間違いを指摘。
対応する JIS 規格の有無	JIS T8052

ISO 活動報告②—現在審議中の ISO について—

番号	ISO/TC 94/SC 13 N 2108 Draft Res 735/2023 – ISO 374-5 proceed to direct publication	発行年月日： 2023/05/06 投票期日： 2023/06/06
タイトル (英語)	Draft Res 735/2023 – ISO 374-5 proceed to direct publication	
タイトル (日本語)	決議 735/2023 – ISO 374-5 FDIS 投票スキップ	
規格内容	2023 年 4 月 4～5 日開催の WG8 ハイブリッド会議にて、コンビナーのジャンクロード氏より「DIS 投票結果及び各国の審議コメントから技術的な内容で検討する必要がないため、FDIS 投票をスキップしたい」との提案があった。	
本規格に反映された我が国提案の内容	DIS 投票時のコメントは概ね accepted となっている。	
投票内容	賛成	
対応する JIS 規格の有無	無し	

ISO 活動報告②—現在審議中の ISO について—

番号	ISO/DIS 374-6	発行年月日： 2023/04/20 投票期日： 2023/07/13
タイトル (英語)	Protective gloves against dangerous chemicals and micro-organisms – Part 6: Protective gloves for hairdressers	
タイトル (日本語)	危険薬品及び微生物防護手袋 パート 6: 美容師用防護手袋	
規格内容	<p>毛染め、洗髪をする際、毛染め剤・シャンプー等に利用されている薬品及び微生物被害のリスクから手・腕を保護する目的で発案された規格案(美容師向け)。対象となる手袋は、使い捨て手袋(Single use glove)である。</p> <p>規格内容;</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 適用範囲 2. 引用規格 3. 用語定義 4. 性能要求事項 <ol style="list-style-type: none"> 4.1 一般要求 4.2 手袋長さ 4.3 物理耐性 4.4 微生物耐性 4.5 透過 5. 試験方法 <ol style="list-style-type: none"> 5.1 物理耐性 5.2 透過試験 6. マーキング 7. 製造者提供情報 <p>Annex ZA Relationship between this European Standard and Essential Requirements of Regulation 2016/425 aimed to be covered</p>	
本規格に反映された我が国提案の内容	薬品透過試験方法は、EN 16523-1:2015+A1:2018 のみが引用されていたが、地域規格であることを指摘し、ISO 6529:2013 を提案し、了承された。	
投票内容	コメント付き賛成投票	
対応する JIS 規格の有無	無し	

ISO 活動報告②—現在審議中の ISO について—

番号	CIB : Appointment WG 8 Convenor	発行年月日： 2023/11/11 投票期日： 2023/12/18
タイトル (英語)	Appointment WG 8 Convenor	
タイトル (日本語)	WG8 新コンビナー選任	
規格内容	現 WG8 コンビナー CTC Jean-Claude CANNOT 氏 定年退職による新コンビナーの選任投票。 同氏から後任として CTC Didier Guisado 氏を推薦。	
本規格に反映された我が国提案の内容	無	
投票内容	日本賛成投票 投票結果： 賛成 27、反対 0、棄権 8	
対応する JIS 規格の有無	無	

ISO 活動報告①—規格化された ISO について—

番号	ISO-13997:2023	発行年月日:2023/06/20
タイトル (英語)	Protective clothing – Mechanical properties – Determination of resistance to cutting by sharp objects	
タイトル仮訳 (日本語)	防護服 –機械的特性– 鋭利物に対する切創抵抗性試験方法	
内容	<p>ナイフ、金属薄板部品、金属切りくず、ガラス、刃のある工具、鋳造物などの鋭利なものを扱う際、切創事故防止のため着用する防護服・防護手袋の切創抵抗性の計測方法を定義</p> <p>規格構成は以下の通り;</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 範囲 2. 引用規格 3. 用語と定義 4. サンプリング <ol style="list-style-type: none"> 4.1 一般要件 4.2 生地及びその他素材 4.3 手袋 4.4 条件 5. 試験方法 <ol style="list-style-type: none"> 5.1 原理 5.2 試験装置 <ol style="list-style-type: none"> 5.2.1 フレーム 5.2.2 加力システム 5.2.3 試験片ホルダー台 5.2.4 試験片ホルダー 5.2.5 固定クランプ 5.2.6 試験用刃物 5.2.7 試験用刃物ホルダー 5.2.8 切創作動装置 5.2.9 切創ストローク長の測定 5.3 校正 <ol style="list-style-type: none"> 5.3.1 さおバランス手順 5.3.2 切創速度調整 5.3.3 刃物校正 5.4 試験手順 <ol style="list-style-type: none"> 5.4.1 試験片の固定 5.4.2 切創ストローク長の計測手順 5.4.3 切創力決定手順 6. 試験レポート <p>Annex A (informative) インターラボラトリー試験データ分析</p> <p>Annex B (normative)</p> <p>Annex C (normative) 校正素材の試験(5.3.3.1 参照)</p> <p>参考文献</p> 	

規格化までの経緯	<p>① 欧州規格 EN 388:2016 にて ISO 13997:1999 が採用され、新たな耐切創試験が追加された。この ISO 13997:1999 に記載されている推奨ブレード「American Safety Razor 社 GRUGRU」の品質に均質性がなく、各国試験ラボ、手袋メーカーにて耐切創性試験の評価が困難になっていた。</p> <p>② ①に加え、EN 388:2016 は、2018 年に ISO 化され、ISO 23388:2018 となったこともあり、ISO 13997:1999 で使用する切創刃の変更、切創刃の校正用クロロプレキシートの選定、積層タイプの手袋試験片では試験が困難な場合があるため保護クランプの必要性を3回の ILT で評価することとなった。日本から切創刃については、フェザー安全剃刀株式会社製を提案した。</p>
本規格に反映された我が国提案の内容	ILT でカケンブレード(フェザー安全剃刀株式会社製)採用決定済
問題点	過去 3 回の ILT でブレード校正用の推奨クロロプレキシートが米 Gindor 社製に決定されているが、2023 年現在同社から購入及び入手が困難になっている。また他社製で同等のクロロプレキシートも見つかっていない。
対応 JIS 規格	JIS T8052